

開講科目名 / Course	現代中国経済論B (各論) / Contemporary China's Economy B
時間割コード / Course Code	E1G10084_E1
開講所属 / Course Offered by	経済学部 / Faculty of Economics
ターム・学期 / Term・Semester	2021年度 / Academic Year 第2クォーター / 2Q
曜限 / Day, Period	金 / Fri 1
開講区分 / Semester offered	第2クォーター / 2Q
単位数 / Credits	1.0
学年 / Year	3,4
主担当教員 / Main Instructor	金澤 孝彰
科目区分 / Course Group	-
授業形態 / Lecture Form	講義
教室 / Classroom	E - 3 0 1 教室 / E-301
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	金澤 孝彰 (経済学部 (教員))
授業の概要・ねらい / Course Aims	本講義では、『現代中国経済論A』で修得した総論をベースに、中国経済に関する枝葉部分の問題点を取り上げていく。経済構造、経済システム等での中国の独自性に関する知識を得ることを目的とする。
到達目標 / Course Objectives	『現代中国経済論A』で得た知識を応用して、中国経済の細部での難解な部分を理解できるようにすることで、現在の国際理解に役立てることを目指す。
教科書 / Textbook	梶谷懐 『中国経済講義』 三尾幸吉郎 『3つの切り口からつかむ図解中国経済』白桃書房
参考書・参考文献 / Reference Book	梶谷・藤井(編) 『現代中国経済論(第2版)』ミネルヴァ書房
履修上の注意・メッセージ / Notice for Students	日々、中国の政治経済動向をおさえる習慣を身につけること
履修する上で必要な事項 / Prerequisite	
授業時間外学修についての指示 / Instructions for studying outside class hours	各講義間の1週間にあった中国経済に関する興味あるトピック、記事を取りあげてコメントする小レポートを作成すること。
その他連絡事項 / Other messages	
科目ナンバリング / Course Numbering	E338001GJ, E338002SJ
成績評価の方法・基準 / Grading Policies/Criteria	配点比率で、最終講義回の単位認定試験を70%(70点満点)、上記中国経済関連記事・トピックに関するコメントレポートの提出分を30%(30点満点)とする。
授業理解を深める方法 / How to deepen your understanding of classes	PBL学習
履修を推奨する関連科目 / Related Courses	開発経済学A・B 比較経済体制論 通商政策 国際経済論
オフィスアワー / Office Hours	(前期)火曜13時00分～15時00分 (後期)木曜8時50分～10時50分 金澤研究室(西3号館4階) メールでの質問も随時受け付けます。

授業計画詳細 / Course schedule

回(日時) /Time (date and time)	主題と位置付け(担当) /Subjects and instructor's position	学習方法と内容 /Methods and contents	備考 /Notes
第1回	中国経済への党・政府の影響	2冊の教科書を関連付けて講義(三尾著は「中国経済深層分析編」を主とする)	
第2回	「中所得の罍」問題について	同上	
第3回	債務危機	同上	
第4回	中国の外貨準備について	同上	
第5回	米中関係と双循環	同上	
第6回	Withコロナの中国経済	『通商白書』などの資料を用いて講義	
第7回	14次5ヵ年計画(2021 - 2025)の中国	関連文献を紹介しながらの解説講義	
第8回	(前半)まとめ (後半)単位認定試験		